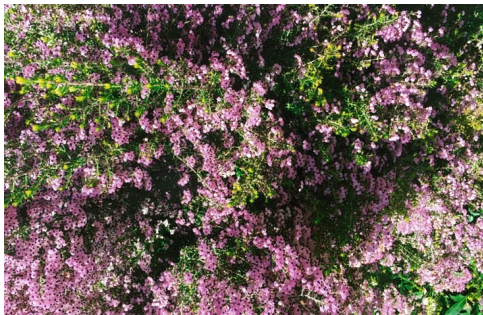


まちかど

●荏原第一地域新聞●

花めぐり

ヒメツルソバ



ヒメツルソバは、多年草の集合花で、小さな花が球状に集まった金平糖のような形です。花も葉もソバに似ていることから命名されました。開花直後はピンク、徐々に色が抜けて白になります。

開花は5月から秋とされていますが、この寒い時期でも元気に咲いています。温暖化の影響でしょうか。

このお花が咲いている場所もまたビックリです！荏原1丁目にある旧日本ロジテムの建物のコンクリートの上に咲いています。建物とコンクリートの土台のわずかな隙間から蔓を伸ばし大きなかたまりになっています。土が全く無い場所なので、他の植物は育つはずがありません。建物は老朽化しているため、立て替えられるようになると、このお花も無くなることでしょうか。今このうちにコンクリートの上に咲くお花を、是非ご覧ください！
(中原共和町会・青木 富代)

武蔵小山に200メートル級の建物が、というものが驚きです。最上階からはどんな景色が見えるのか。一度見てみたいものです。ね。
(小山二丁目西部町会・高橋 元嘉)



仮囲いから見え始めた建築物

【自動通話録音機についての問合せ】
品川区地域活動課生活安全担当
03-5742-6592

各避難所では、避難している人数等を把握するための「名簿作成訓練」や、災害時に届けられた物資を避難者に配布する「物資配給訓練」が行われました。
そのほか、各避難所では独自の訓練も行われ、荏原第六中では消防署による「AEDを使用する前の応急処置についての講演」や、後地小では学校で被災した児童を保護者が引き取り自宅へ帰る「児童引き取り訓練」、小山台小では町会の方々による「一斉放水訓練」がそれぞれ行われました。
各会場とも訓練は3時間ほどで終了しました。訓練には町会からの参加者や児童・生徒以外にも、保護者や教職員も参加し、3会場合わせて千人以上が参加しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。(事務局)



荏原六中での訓練の様子

目的としており、今年度は品川区全43カ所の避難所を実施されました。
荏原第一地区は、昨年度までは1カ所のみで実施していましたが、今年度は小山台小、後地小、荏原第六中の3会場で行われました。

区内一斉防災訓練

荏原第一地区では3カ所で行われました。

平成29年度区内一斉防災訓練が12月2日(土)に実施されました。

この訓練は、区民と区役所等の関係機関が同一の状況下で訓練を実施し、大規模災害の発生に備えることを

黒豚ちゃんの“お引越し”

小山台小学校で長年育てられてきた黒豚のバナラとココアが、昨年の9月29日早朝に、長野県にある八ヶ岳農業実践大学校に「引越し」をしました。

出発後、校庭に残った車両の足跡を見て私は胸がきゅんとしました。動物輸送専用業者の冷暖房完備車に揺られ、無事3時間ほどで到着したそうです。

以前から豚の飼育については問題視されてきました。6月下旬、運動不足による健康面などについて品川区獣医師会の指導を受けました。獣医師や教育委員会と協議を重ねた結果、里親を探すことになり、八ヶ岳農業実践大学への引越しが決まりました。

この学校は畜産農業を学ぶ大学ですが、小・中・高を対象とした「農業体験」を実施しており、ここで栽培された有機野菜は品川区の給食でも使用されているとのこと。バナラ、ココアのニューフェイスの黒豚ちゃんも、八ヶ岳を訪れた人々と触れ合ったり、学生たちの体験学習でお世話されたりするなど、活躍の場があります。新天地では、広いスペース、おいしい空気、栄養満点の飼料、そして触れ合いにも慣れてのびのびと元気に生きていって欲しいと願っています。



引越しをした黒豚ちゃん

小山台小学校では、今後この大学と情報交換を続け、黒豚ちゃんの成長を見守っていくとのこと。 (小山台一丁目東町会・川崎 喬子)

街角ウォッチング

～フリキのオブジェ～

パルム商店街から西小山方向に真っすぐ延びる八幡通り。道沿いに、三谷八幡神社が建っているこの名が付いています。途中、坂道を下っていくと、桜の並木道(立会道路)と交差。その少し手前の右側に「のもとデンタルクリニック」がありますが、入り口の庇(ひさし)の上に注目！見上げて目を凝らして見ると、何やらブリキ製の物体が3点置かれています。両脇の2点はネズミのようだ。歯ブラシを握ったフクロウの姿も。これは一体何でしょうか。

「のもとデンタルクリニック」が当地で開業したのは平成10年のこと。同じころ、院長は、伊豆の美術館で展示してあったブリキ製のオブジェと出会い、すっかり気に入ってしまい、自分の診療所にも飾ってみたいとなりました。そこで院長は、青森で板金業を営む作者に連絡をとって、製作を依頼したのです。モチーフは、幼児向け絵本「ぐりとぐらの1・2・3」(中川李枝子・作/山脇百合子・絵)。ネズミや三毛猫などの小動物、イノシシやクマなどの



メルヘンチックなネズミとフクロウ

(小山5丁目町会・石井 恒男)

◎シリーズ◎

駅前再開発



10順調に工事が進む
再開発
きまじいよの段階になって

現在工事が行われている駅前再開発は、順調に進行しています。仮囲いからは、タワーマンションの下層部にあたる、タワー部分より二回り、三回りも大きい土台になる部分の骨格が見え始めました。3階部分まで土台にあたり、土台工事は桜の便りが聞こえ始める頃にほぼ完成を見込んでいます。

工事担当者の方により、土台部分が完成した後は、1週間で1階層が立ち上がるそうです。そうなるのは早いですが、タワーマンションの最上階が41階。単純計算で41階から3階を引いて残り38階。順調なら38週で、今年の冬頃には建物全体が見えるのかもしれないですね。

武蔵小山に200メートル級の建物が、というものが驚きです。

詐欺に注意！

品川区内ではオレオレ詐欺や振り込め詐欺、キャッシュカードを騙し取られるなどの特殊詐欺被害が多発しています。先月の中旬、荏原第一管内の、とあるご家庭にも次のような不審な電話がありました。

- ①息子を名乗る人物からの電話
「荷物を置き忘れ、先輩の携帯を借りて電話をしている。JR落とし物センターに届けてきたので、何か連絡がくるかもしれない」
- ②JR落とし物センターと名乗る電話
「届け出のあった落とし物の一部が見つかったので、確認のため落とし主の氏名・生年月日を教えてください」

警察によると、最近はお金の話題をすぐには話さない、怪しまれているとわかると逆ギレをすることが多いそうです。また百貨店カードが不正使用されているため、新しく作り直してくださいといった手口もあるそうです。日頃から留守電にしたり、不審な電話を受けた場合には警察や家族に相談したりすることが大切です。

品川区ではこうした詐欺被害を防ぐため、品川区内在住で65歳以上の方を対象に、自動通話録音機の貸し出しを無料で行っています。自宅の電話機に自動通話録音機を取り付けることで警告メッセージが流れ、通話内容を自動録音するため、犯人側に通話を断念させ、被害を未然に防止する効果があります。

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は2月20日(火)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。

<http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/>

古紙を配合した紙を利用しています。